

No. 185

2025.6

令和7年6月

かけはし



1



2



3



4



5

今号の「倫理の達人」

株式会社ウェディングパレスまるしち(写真①②)

株式会社白ゆり(写真③④⑤)

- 令和7年度 モーニングセミナー委員会の取組み……2
- 新入会員紹介……3
- 倫理の達人……4
- スポットライト……5
- 女性委員会 輝く女性のためのランチセミナー……6
- キャリア委員会 秋田県倫理法人会との交流会……6
- 盛岡市倫理法人会 令和7年度 倫理経営講演会開催報告……7
- ぶらり寄りみち散歩道……7
- 倫理との出会いと今／万人幸福の葉……8



郷土の偉人、新渡戸稲造の「願はくはわれ太平洋の橋とならん」から、倫理法人会の活動を紹介することで会と会員の皆さんをつなぐ架け橋となればとの思いから名づけられました。



令和7年度 モーニングセミナー委員会の取組み

今年度モーニングセミナー委員会では、活気あるモーニングセミナーづくりに取り組んでいます。モーニングセミナーマニュアルには「活気あるモーニングセミナーの最大要素は参加人数です。」と記載されています。そこでモーニングセミナー委員会では、年4回のモーニングセミナー強化月間（10月、1月、4月、7月）を計画し、その際には各単会には「50人モーニングセミナー」などの取組みに挑戦してもらうこと。さらにモーニングセミナー委員会のメンバーには「こちゃこい運動」として毎週3名以上をモーニングセミナーへのお誘いをする、また他単会のモーニングセミナーへも積極的に参加しようという取組みを行っています。

さて1月に引き続き4月も「モーニングセミナー祭り」として取り組みました。花巻、北上、けせん、奥州の4単会が50人モーニングセミナーを開催しています。倫理経営講演会も紫波・矢巾、久慈、遠野、釜石、盛岡で行われ、翌日のモーニングセミナーにも多数参加していただきました。

そして、今年度から茨城県倫理法人会が行っている実践報告形式のモーニングセミナーを北上、けせん、遠野の3単会が開催しました。こちらは倫理指導を受けて実践、体験を報告し、その実践に対して倫理指導できる方（法人スーパーバイザー等）が講評を行うものです。講評を聴くことで、より一層倫理の学びを深めることができます。

また、女性委員会による『17カ条と輝く女性の寄り添いモーニングセミナー』として、各単会の特徴に合わせた表彰事業を行い、モーニングセミナーに多数参加していただきました。

4月にモーニングセミナーへの参加いただいた皆さんに感謝し、7月も「モーニングセミナー祭り」を継続し、多くの参加者が集い活気あるモーニングセミナーづくりをさらに推し進めていこうと思いますので、皆さんのモーニングセミナーの参加をお待ちしています。



目指せ参加率 30%

4月はMS祭り

～みんなで明るく元気に参加しましょう～

1) 単会が元気になる特別モーニングセミナー紹介

・4/1 北上市 実践報告形式	・4/3 花巻市 芦田 衛氏
・4/6 紫波・矢巾 倫経	4/7 紫波・矢巾 小沼 正則氏
・4/8 一関市 高橋 茂氏	4/11 けせん 実践報告形式
・4/14 久慈市 倫経	4/15 久慈市 山城 怜史氏
・4/15 遠野市 倫経	4/16 遠野市 徳江 秀雄氏
・4/18 けせん 洲上 清氏	4/23 奥州市 海鋒 徹哉氏
・4/23 釜石市 倫経	4/24 釜石市 中村 八恵子氏
・4/24 盛岡市 倫経	4/25 盛岡市 工藤 直彦氏
・4/30 遠野市 実践報告形式	

まだまだ、
各単会にて取組みを行っていきます！

MSに他加すれば
1倍面白いことがあります！

2) 各委員会の取組み

- ・女性委員会 4月25日まで17カ条と輝く女性の寄り添いMSを開催
- ・MS委員会 こちゃこい運動！（倫研新報第812号第7面に紹介される）
※毎週3名以上をMSに誘う
※他単会のMSへも積極的に参加する

次回MS祭り月間
7月

新入会員紹介



2025年3月入会の“三上紀子”さんをご紹介します！



団体名 岩手県民謡協会

会員名 三上紀子 (みかみのりこ)

住 所 盛岡市緑が丘四丁目 14-16

今回、ご紹介させていただく新入会員の方は、民謡・岩手もりおか会会主の三上紀子さんです。

中学1年生の頃より三味線を小野寺幸山氏に師事し、19歳より民謡を畠山孝一氏に、民謡手踊りを中川愛子氏に師事し本格的に民謡を始めました。現在、岩手県民謡協会副会長を務め、岩手県民謡界の発展に寄与しています。また自身が会主を務める「岩手もりおか会」にて民謡・三味線等の指導に当たっています。

平成4年第32回郷土民謡民舞全国大会「民舞グランプリの部」優勝（内閣総理大臣賞）をはじめ、平成25年第3回南部酒屋唄全国大会優勝、平成26年第54回郷土民謡民舞全国大会「民謡グランプリの部」優勝（内閣総理大臣賞）、平成27年日本民謡協会より貢献賞を授与されるなど輝かしい実績を誇ります。

取材した当日も小学生の唄のお稽古をされていて、「チャグチャグ馬コ」「外山節」「沢内甚句」「南部酒屋もとすり唄」など、岩手県民であれば聞いたことがあるような民謡から酒蔵で唄われていたものまでご指導されています。三上さんの三味線や掛け声などで、「本番では強弱をつけて」、「初めの出だしで声が出ると印象が良いよ」とか、近々開催される大会に向けて熱が入ります。お子さんを送り迎えする親御さんも熱心に見つめる中で、「喉が渇いてきたら乾いたままにしないですぐにのど飴をなめたり、お水を飲んだりして必ず手当をしてね」などと唄だけでなく、体のメンテナンスについてもご指導されています。三上さん自身も内閣総理大臣賞など全国のトップに何度も立ってきて、楽しみで唄う人向



けや賞を取りたい方向けの指導法など、本人の目的によって指導の方法も変えているといいます。子供たちには、なにより飽きないように楽しみながらということで、お稽古の後にはお菓子を用意していて喜んで帰る姿が印象的でした。これからも岩手の民謡や舞踊をけん引していただき、次の世代の日本を代表する民謡歌手が誕生するのが楽しみです。（文責／紫波・矢巾倫理法人会広報委員長 昆 浩司）



盛岡市倫理法人会

株式会社白ゆり

住所：盛岡市みたけ 6 丁目 1-50
TEL：019-643-6060



代表取締役
津 田 徳 明

津田 徳明さんは、岩手県出身者であれば、ほとんどの人が中学生の時に受けたことのある「白ゆりテスト」を実施している株式会社 白ゆりの 3 代目になります。株式会社白ゆりの社名の由来は、創業者である津田徳治・京子夫妻が昭和 11 年に旧満州国の新京（現中国東北部 長春）で開設した「白ゆり洋裁店」です。夫妻はその極寒の環境に耐えうる防寒着や防寒帽を販売し生業としました。終戦後、盛岡に戻り、夜間塾を開設し、高校浪人生のための予備校を設立。その後、テストを印刷製本まで一貫して自社制作することで現在の教育と印刷という二大事業を柱にする企業の基盤となり、今年で創業 90 周年を迎えます。

幼少期の津田 徳明さんは、創業者であり祖父である徳治さんから、「立派な人間にならなさい」と事あるごとに言われていたことが記憶にあるといいます。今思えば、それは大それたことではなく、人間として「当たり前のことを当たり前にする」ことの重要性を説いていて、倫理の考えと合致してい

たのだと振り返ります。倫理法人会との出会いは、父である現津田徳武会長が、盛岡市倫理法人会のチャーターメンバーであり、20 代半ばで、(株)白ゆりに入社してから、朝たたき起こされて半ば強制的にモーニングセミナーに参加したことがきっかけです。当時は、モーニングセミナー時に眠たくて頭がフラフラしている姿を後ろに座っている先輩たちが見て、「また、寝てたべ〜」と揶揄されながらも温かい目で見てもらっていたことを今でも思い出すとのことです。

それから、20 年。徳明さんは、会社での「職場の教養」を使った活力朝礼は、会社内で朝礼委員会を設置して社員自らが主体的に取り組めるように工夫したり、昨年度には、第 6 期岩手倫理経営塾を卒業し、新たな経営理念と経営計画を作成し、社員を巻き込みながら、経営改革を行っている途上だと語ります。その上で、父から受け継いだ倫理経営については「モーニングセミナーは週 1 回のマインドセットになるし、本来怠け者の自分を律する場です。」とのこと。創業 90 周年を迎える(株)白ゆりが、そんな津田社長のもと更なる飛躍をすることを心から期待しています。
(文責：遠藤 哲也)



倫理の達人

「倫理の達人」コーナーでは毎号、各単会で活躍する事業所や人物を紹介します。どのように「倫理」と向き合って、日々の仕事の中でどう実践しているかを紹介いたします。

けせん倫理法人会

株式会社 ウェディングパレスまるしち

まるしちザ・プレイス
住所：大船渡市大船渡町新田 49-2
TEL：0192-27-5240



代表取締役
に い み 新 沼 哲



私は、けせん倫理法人会が発足して 2、3 年経った頃入会しましたので、25 年ほどお世話になっております。当館がモーニングセミナー会場として 2020 年 9 月からご利用いただいております。毎週お弁当と朝食時の味噌汁をご提供しております。毎回参加される皆様のみなぎるパワーを感じながら、こちらも元気と気づきをいただいております。

私はこれまで消防団、ライオンズクラブ、PTA 等様々なお役をいただいてまいりましたが、現在は大船渡調理師会長、大船渡水産物商業協同組合理事長を担っております。これも

皆様からのたくさんのご協力があったからこそと感謝しております。

祖父、父と先代が携わっていた漁業の仕事から始まり、まるしち魚屋、仕出し、会館を経て、昭和 59 年に市内では初めての洋式結婚式場を取り入れたことを機に法人化しました。70 年近くこの地で営んでまいりました。その間、様々な出来事がありました。チリ地震津波に遭い新店舗の魚屋を流失したこと。500 坪・3 階建ての会館を全館リニューアルし 4 か月経った時、東日本大震災で被災し、会館・自宅ともすべて流失。茫然としたその先には、いつも皆様から温かいお声がけやたくさんのご厚意があり、おかげさまで支えられながら今日に至っております。

次から次と想定外の出来事が多い昨今ではありますが、様々なシーンで食を通して笑顔が集う場所として、皆様のお役に立てますよう微力ながら柔軟に私たちのできることに尽力してまいります。挑戦は続く。



スポットライト

各単会の女性会員の方にスポットを当て、経営と倫理に対する思い、そしてプライベートな関心事まで語ってもらいました。

北上市倫理法人会

会員

しばた さおり
柴田 小織

SOFTDOING 株式会社
北上市倫理法人会事務局



○どんなお仕事をしていますか？

SOFTDOING 株式会社は、情報サービスを基盤とした地域密着型のデジタルトランスフォーメーションパートナーです。私はその中で、BPO（ビジネスプロセスアウトソーシング）事業を担当しています。北上市倫理法人会の事務局業務も、その一環として請け負っています。事務局の運営を通じて、コスト削減や業務効率化に貢献できるよう心がけています。

○倫理法人会に入ったきっかけは？

きっかけは、知人で北上市倫理法人会会員の方が弊社にお話を持ってきてくださったことでした。当時、社長（夫）と一緒にお話を伺ったのですが、私自身も『もっと学びたい』と思う気持ちが湧いてきて、私の名前で入会させていただくことになりました。



○職場でどんな風に倫理に取り組んでいますか？

日々の業務の中で、相手の立場を思いやり、誠実な対応を心がけたりすることを大切にしています。倫理法人会で学んだ考え方を、自然と仕事に活かせるようになってきたと感じています。また、職場での倫理実践の一環として、朝のスタンディングミーティングを新たに取り入れました。スタッフ全員で一日の目標や気づきを共有することで、チームの一体感や働く意識を高めるきっかけになっています。

○趣味や熱中していることは？

歌やおどりが大好きで、最近は北上市倫理法人会の仲間たちと一緒に「よさこい」にも取り組んでいます。音楽と踊りを通じて得られる一体感やエネルギーを、日々の活動にも生かしています。



あとは家族と過ごす時間や、ワンちゃんと一緒にリラックスするひとときが、私にとって何よりの癒しになっています。

宮古市倫理法人会

女性担当幹事

みやざわ のりえ
宮澤 範江

宮沢自動車塗装有限公司
専務取締役



○どんなお仕事をしていますか？

自動車の塗装・板金・その他メンテナンス一般を担う会社の一般事務と経理の仕事をしています。最近は自動車保険の代理店として、保険の営業の仕事も担うようになりました。最近嬉しかったことが、お得意様のお子様が実家を出て遠方で一人暮らしを始めたのですが、そのお子様が弊社にご自身で車の修理を申し込んでくださったんです。世代を越えて私たちの仕事が続いていることを実感した瞬間でした。地域で生きることの喜びに感動しました。

○倫理法人会に入ったきっかけは？

父親が宮古市倫理法人会のチャーターメンバーでした。父親が亡くなってから母が参加し、自分も参加するようになりました。そのうちに倫理の活動を通してたくさんの仲間と出会うことができ、昨年度は単会の会長も務めるなど積極的に関わるようになりました。

○職場でどんな風に倫理に取り組んでいますか？

『職場の教養』を取り入れています。倫理を取り入れることによって、職場で不安になったり感情的になっても立ち止まり、「倫理」というニュートラルポイントに戻ることができるようになりました。倫理を取り入れることで、感情の波も最小限に抑えられ、フラットな自分でいられるようになったと思います。また、夜は休息する時間ということで、考え事をしないようになりました。

○趣味や熱中していることは？

ずっと書道を続けています。最近は先生を変えて、新しいスタートを切ってみました。それからマインドフルネスをして、自分の体と対話する時間を作っています。痛みの発生源が肩だと思ったら実は腰だったとか、身体と向き合うことで気づくことがたくさんあります。

これからチャレンジしてみたいこととしては…

- ① 漆塗り ② 三陸ジオパークのトレッキング
- ③ ゴスペル

特に③は、倫理の仲間と一緒に思いっきり歌ってみたいです！



女性委員会

輝く女性のためのランチセミナー 「自分の華を咲かせましょう」

令和7年5月16日(金)、盛岡市の北ホテルにて、令和7年度岩手県倫理法人会女性委員会主催事業「輝く女性のためのランチセミナー「自分の華を咲かせましょう」」が行われました。

当日は50名の参加があり、大いに盛り上がり開催することが出来ました。講師は、岩手県倫理法人会 中村久美子相談役(二戸市倫理法人会元会長)。「理想の女性像はみなさんございますか? 学生、お勤め、結婚など節目節目で、自分がいるその場によって理想の女性像は変わります。その時その時によって違う自分が輝く。あなたはどんな自分が好きですか?」などとお話いただきました。

ランチも美味しくいただき、また単会表彰も行いました。表彰内容は、単会を訪問しての印象を万人幸福の葉17箇条から抜粋して表彰。単会を「日日好日賞」として表彰し、景品として自単会から用意した逸品を贈呈しました。当日は未会員さんや男性会員さんにもご参加いただきました。(岩手県倫理法人会女性委員長 小野寺あずさ)



充実したランチセミナーでした!

キャリア委員会

～倫理 17000 ライセンス認定企業の訪問～

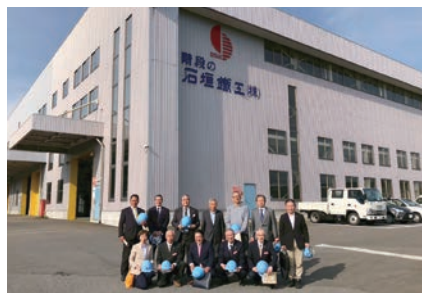
秋田県倫理法人会との交流会

岩手県倫理法人会キャリア委員会(会長経験者の委員会)では、倫理 17000 ライセンス認定企業の訪問を3年前から行っており、今年度は秋田県に行ってきました。

日程は5月14日(水)から15日(木)の2日間で、11名の参加。14日(水)は石垣鐵工株式会社を訪問。その夜は秋田県倫理法人会との交流会で13名の参加。大館市倫理法人会 石垣勝康相談役のステキなサックス演奏がありました。

翌日の朝は大館市倫理法人会のモーニングセミナーに参加して、シェア会にも参加。この日の講師は宮古市倫理法人会 新居克洋 副専任幹事が努めました。チェックアウト後は秋田犬の里(大館市観光交流施設)を見学。その後は、隣町の小坂町にある小坂七滝ワイナリーに見学と買い物で訪問。お昼には名物のかつラーメンなどを食べました。

今回で3回目の倫理 17000 ライセンス認定企業訪問と隣県の倫理法人会との交流会は、たいへん有意義な機会となりました。



石垣鐵工(株)にて



秋田県倫理法人会との交流会



石垣相談役のサックス演奏



大館市倫理法人会モーニングセミナー



講師の宮古市倫理法人会 新居克洋副専任幹事



モーニングセミナー後のシェア会

盛岡市倫理法人会 令和7年度 倫理経営講演会開催報告

4月24日(木)、令和7年度倫理経営講演会が、盛岡市大通りのクイーンズフォントにて開催され、159名が参加しました。まず、一般社団法人倫理研究所 法人レクチャラー・青森県倫理法人会副会長の田名部智之氏が事業体験報告「くらしみちの実験」について講演されました。株式会社田名部組の4代目社長である田名部氏は、業績悪化や家庭問題、健康問題など多くの困難に直面。モーニングセミナーでの講師の体験談をTTP（徹底的にパくる）ことで実験を開始。「活力朝礼」や整理整頓、社員への手紙などを徹底的に行い、会社や家庭環境を改善しました。父との関係修復や先祖への感謝を通じ、「苦難を苦難と感じない思考」を得た結果、同グループは11社を抱え、売上200億円を超える企業へと成長しました。

続いて、一般社団法人倫理研究所 法人局参事 法人アドバイザーの工藤直彦氏が「経営力を磨く～小さなことから会社は変わる～」をテーマに講話。経営の本質を、理念を守る「経」と変化を受け入れる「営」のバランスと定義し、挨拶や感謝など小さな行動が大きな変化を呼び起こす「バタフライエフェクト」を強調しました。また、「明朗」「愛和」「喜働」を軸とし、「純情すなお」な心で日々の業務に取り組む重要性を訴えました。

その後の交流会には、講演会に参加された未会員61名中、約40名が参加し、今回の講話に感銘を受け3名の方が入会されました。新会場での初開催により来場者にはご不便をおかけした点もありましたが、無事に終了しました。ありがとうございました。(岩手県倫理法人会 広報副委員長 津田 徳明)



田名部智之氏



工藤直彦氏

ぶらり 寄りみち 散歩道

展勝地レストハウス

(北上市立花 14 地割 21-1)

桜の名所「北上展勝地」にあるお休み処。
観光と郷土の味覚をお楽しみください。

岩手県北上市にある桜の名所「北上展勝地」は、春の桜が美しいことで知られています。また、桜の季節が過ぎると、つつじが鮮やかに咲き誇り、豊かな深緑が広がり、四季折々の自然が楽しめるスポットです。

敷地内にはSL広場があり、その隣には2025年4月にオープンした「イシツブテ公園 in きたかみ」が併設されており、家族連れにも人気のエリアとなっています。夏にはひまわり畑が鮮やかな黄色に染まり、秋には様々なイベントが開催され、一年を通して多くの人で賑わいます。

また、展勝地レストハウスでは名物の「展勝地もち」を提供しており、毎朝餅をつくことで伝統の食文化を守り続けています。柔らかいながらもしっかりとコシのある餅は評判が高く、ピリ辛のあんかけ展勝地ラーメン、手打ちそば、あずき餅パフェなど、食事やスイーツも楽しめます。

展勝地レストハウスは、観光とともに郷土の味を満喫できる魅力的なスポットです。(岩手県倫理法人会広報委員長 遠藤哲也)



展勝地のつつじ



毎日餅をつきます



くるみ餅



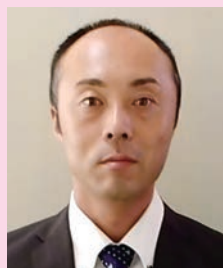
展勝地ラーメン

■営業時間 / 10時～17時
(食堂 11時～14時30分)
(喫茶 11時～16時30分)

■定休日 / 月曜
(祝日の場合は翌日)

ホームページ→





倫理との出会いと今

遠野市倫理法人会

広報委員 菊池 章 好

2018年4月に独立開業し7年目になります。倫理法人会へは開業1年目で入会。毎週水曜日の朝6時から勉強会があるから来てみないかと誘われ、仕事が始まる前の早朝なら、仕事により助かると思った記憶があります。

モーニングセミナーに初めて参加した際には、参加者のみなさんの方から次々と挨拶にきていただき、大歓迎モードに驚き、そして早朝から元気いっぱい前向きな経営者のみなさんの姿に驚き、さらに講師の方のお話に驚き、初日からたくさんの驚きやパワーをいただきました。自分は基本、ポジティブ思考で、壁にぶち当たっても「なんとかなるんじゃないか！」で乗り越えてきましたが、開業当初は人脈も少なく不安もありました。しかし、倫理法人会に入会したことで、いろいろな人たちとの繋が

りが一気に増え、倫理を学ぶことで、ポジティブ思考が更にパワーアップ。

それから、不思議なことも起こるようになりました。「この人からの仕事をしたい」、「こんな仕事をしたい」と思っていると、こちらから声を掛ける前に、その人から声が掛かってきたり、思っている仕事が舞い込んできたりと現実になっていったのです。そのうちのひとつが、「遠野市の観光やまちづくり、イベントや祭りに関わる仕事をしたい」でした。お蔭さまで、ここ数年多方面から声を掛けていただきまして、地域に関わる仕事をたくさんいただいています。

私が営んでいる看板屋・塗装屋は裏方になることがほとんどですが、裏方として地域のみなさんと協力し合いながら、地元遠野市が盛り上がるお手伝いをこれからもつづけていけたら幸せです。



『万人幸福の栞』

約束を違えれば、己の幸いを捨て人の福を奪う(破約失福)

抜粋版

「きめごと」というのは、大は天体の運行、四季、昼夜のめぐり、小は火、水、電気などについてのことなど、これまで学者が研究し、発見したすべての法則。それは、はずれるとすぐけがをする、損をする。夜は燈がないと仕事が出来ぬ……。 (中略)

人の決めた約束はどうであろうか。いかめしい手づきできめた法律、あるいは人がよりあって定めた、いろいろの規約、これは人のきめたものだから、守る守らぬは、そんなに厳密ものではない。 (中略)

たとえば、さぎ、どろぼうが、働きもせずに、もうけて良かったと思うようなものである。ことに、いわゆるやみで儲けた、と得意になっているようなもので

ある。(中略)

これ以外に、普通約束といえば、人と人とが約束したと、考えられている。これも亦、破約の場合、間違った人は別に損得はないが、破られた方が損をすると考えられている。これも見かけの上の事で、やぶった方は、守らなかった責任がある。

これがただ道徳上の責任というだけですむように思われている。(中略)

ことにきめごとの中で、時間を守るという、文化人して最初テストに見事に落第した日本人は、今日ただ今を期して、まずじ時間を正しく守ることからはじめて、生活をたて直さなければ、再びその時は来ないであろう。

つづき

恐らく、この号が皆様のお手元に届くころには「次年度は会をどのようにしていくのか?」「新体制を構築する中で重要視すべき点は何か?」といった未来に繋がる話題が、どの単会でも出ていることと思います。

アメリカの第16代大統領であるリンカーンの「人民の、人民による、人民のための政治」という演説が有名ではありますが、リンカーンにまつわる名言の中には、「あなたが転んでしまったことに関心はない。そこから立ち上がることに関心があるのだ」といったものがあります。

失敗を恐れて立ち止まるのではなく、そこから立ち

上がり、再び挑戦することの大切さを教えてくれる言葉です。失敗は単なる過ちではなく、成長への大切なステップでもあります。

今年度も、各単会や各委員会で様々な出来事があり、その中には失敗と感じられる場面もあったかもしれませんが、しかし、それらすべてが次へと繋がり、来年度以降の成功に活かされていくはずで。幸福な令和8年度となるよう、今年度の振り返りも忘れずに行いましょう。その際には、ぜひ『かけはし』をご活用ください。

わ がわ たか あき
花巻市倫理法人会 広報委員長 和川 貴 瑛

岩手県倫理法人会のメールアドレスが変更になりました



iwateken-rinrihoujinkai@iwate-rinri.jp